

登録コード	MA000700	開講年度	2026				
授業科目名	人間疾病・治療学概論					担当教員	藤井 千文
英文授業名	Introduction to Human Diseases and Medical Treatment					副担当	伊澤 淳・安尾 将法
単位数	1	講義期間	前期(後半)	曜日・時限	木曜・1時限～2時限前半	対象専攻/学年	
講義室	旭総合修士講義室		授業形態	講義	授業科目区分	1年次必修	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS26カリ(医科学)・医科, MS25カリ(医科学)・医科, MS24カリ(医科学)・医科, MS23カリ(医科学)・医科						
	【医科学】基礎医学および臨床医学に対する基本的知識、技能および技術を修得し、自主的に検討することができる。					腫瘍学、循環器病学、呼吸器病学、感染症学について修得する	
(2)授業の概要	がん、循環器疾患、呼吸器疾患、感染症を中心に臨床的な観点から基本的な知識を学習する。						
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	腫瘍学、循環器病学、呼吸器病学、感染症学を中心に生命科学における臨床医学の位置づけを学ぶことで臨床医学に関するグローバルな情報収集能力並びに分析能力の向上を目指す。						
(4)達成目標（個別行動目標SBOS）	循環器病学が扱う心不全について、病態と治療を学ぶ。特に重症心不全に対する集学的治療（補助循環と心臓移植）の全体像を理解する。 多種多様な呼吸器疾患について、コモンディゼーズや咳嗽などといったしばしば遭遇する症候について学ぶ。 腫瘍の概念と命名法、腫瘍細胞の病理学的特徴、良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別などについて学ぶ。 腫瘍学の基礎研究の方法並びに臨床への応用について学ぶ。 悪性腫瘍の治療法について、原理と効果、副作用について学び、がんの集学的治療について理解する。						
(5)授業計画	（6月11日(木) 9:00～10:30 藤井 千文） ガイダンス、腫瘍学の基礎I （6月11日(木) 10:40～12:10 藤井 千文） 腫瘍学の基礎II （6月18日(木) 9:00～10:30 伊澤 淳） 循環器病学の基礎I：心不全の治療 （6月18日(木) 10:40～12:10 伊澤 淳） 循環器病学の基礎II：補助循環と臓器移植 （6月25日(木) 9:00～10:30 安尾 将法） 呼吸器病学の基礎I （6月25日(木) 10:40～12:10 安尾 将法） 呼吸器病学の基礎II （7月2日(木) 9:00～10:30 藤井 千文） がん治療学の基礎I （7月2日(木) 10:40～12:10 藤井 千文） がん治療学の基礎II						
(6)授業の進め方	PCを使用する。また、適宜、授業内容に関連した資料を配布する。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	学会出席など致し方ない場合を除き、欠席することなく出来る限り出席すること。 毎回授業終了15分前に内容確認の小テストを行うので、積極的に質問するなどして講義中に内容理解に努めること。						
(8)成績評価の方法	成績評価の方法：各教員による授業終了15分前に小テストを行う。1回の小テストは25点満点とし、4回の合計点数を算定する。合計が60点未満は不可とする。						
(9)成績評価の基準	成績評価の基準：合計点数が60-69点は「水準にある(可)」、70-79点は「やや上にある(良)」、80-89点は「かなり上にある(優)」、90点以上は「卓越している(秀)」とする。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	藤井 千文（責任者、医学部医学科、内線5231） 伊澤 淳（保健学科看護学専攻、内線3534） 安尾 将法（保健学科検査技術科学専攻、内線3571）						
【テキスト、教材、参考書】	適宜、授業内容に関連した資料を配布する。						